

プティ・パレ



Le Mini Palais(ル・ミニ・パレ)は  
Le Grand Palais(グラン・パレ)のレストラン

チャーチル銅像



シャンゼリゼから、セーヌに向かって走るウinston・チャーチル大通りは、両側にプティ・パレとグラン・パレを従えた夜のお散歩に最適な通りです。パリで最も美しいと言われるアレクサンドル三世橋からはエッフェル塔も見えます。

シャンゼリゼを背にして、アレクサンドル三世橋に向かって右手がグラン・パレ、オレンジ色に明るく輝いて見えるのが、レストラン Le Mini Palais の回廊部分(テラス席)です。



グラン・パレ



レストラン、Le Mini Palais(ル・ミニ・パレ)のエンタランスです。  
シンデレラがガラスの靴を落として駆け下りて来るような階段を上がると、円形の広間 Rotonde(ロトンド)があります。  
正面の扉を入るとレストランの受付です。

レストラン内部はモダンに改装されており、回廊部分はクラシックなままテラス席としてお食事が楽しめます。



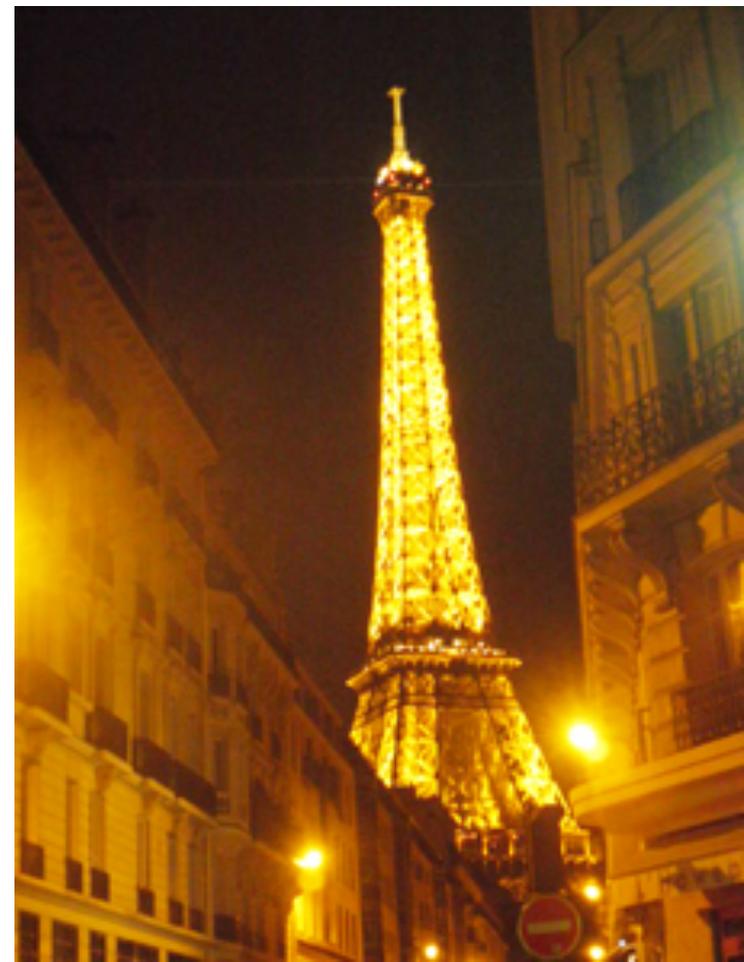
回廊部分にAlcôve(アルコーヴ)のような  
スペースがあり、ピアノが置かれ、演奏  
が楽しめます。



9月末なのに暖かったこの日、テラス席は  
満席でした。



真夜中となってしまったので、帰りはグザヴィエがドミニクと私を車で送ってくれました。エッフェル塔を間近に見ながらのドライブはまさにParis by night !



食事の後、みんなで記念撮影をしようと、この日のディナーをご馳走してくれた元ピカール社長グザヴィエの提案でエッフェル塔を背景にアレクサンドル三世橋でパチリ！

左から、フランスで人気の冷凍食品 Picard(ピカール)のマーケティング・購買部長兼商品開発部長デルフィーヌ、スリミ加工品やハム・ロビュシヨンのレトルト総菜の Fleury Michon(フルリ・ミシヨン)の顧客開発部長のドミニク。